



# おだわら市民学校

Odawara Citizen School

## 平成 31 年度 募集のご案内

### 第 2 期入校生募集

**入校期間** 2 年間：平成 31 年度基礎課程 ～ 平成 32 年度（2020 年度）専門課程  
**対 象** 地域の活動に興味のある高校生以上で、**基礎課程「おだわら学講座」受講後、いずれかの専門課程 1 分野を受講可能なかた**

**受講料** 2, 000 円 / 基礎課程分 ※ 2 年目の専門課程は別途かかります。  
※ 託児あり 事前申込制

**申込締切り** 平成 31 年 5 月 31 日（金）

### 平成 31 年度専門課程受講生募集

**入校期間** 1 年間：平成 31 年度専門課程

※ 専門課程は基礎課程から進むかたを対象としておりますが、定員に達しない分について募集します。（受講については、いずれか 1 分野を選択。複数分野の同時受講は不可。）

**対 象** 興味のある地域の活動分野が既に決まっている高校生以上のかた  
**受講料** 3, 000 円

**申込締切り** 平成 31 年 4 月 30 日（火）（一次締切り）

カリキュラムなど、詳しくは中をご覧ください。

小田原市

## おだわら市民学校とは

人に支えられ醸成された、豊富な地域資源に恵まれた小田原  
しかし、そこには乗り越えなければならないさまざまなまちづくりの課題もあります。  
地域の今と未来のため、そして「持続可能な地域社会」の実現のためには、  
さまざまな世代や立場の 皆が郷土を愛し、手を携えチカラを発揮して  
課題を乗り越えていくことが求められます。

**「おだわら市民学校」は、皆で集い、ともに学び、**

**実践へ繋げる「人のチカラ」を育む “ 新たな学びの場 ”**

「人のチカラ」が小田原の未来を拓きます。

学びを通じて創られる、皆さんのチカラと想いを未来に繋げてください。

巡り来る春の暖かさに抱かれながら、「おだわら市民学校」の名誉校長に就任することに、心よりのよろこびを感じております。美しい自然に抱かれて、豊かな歴史と文化を育んできた「おだわら」の地で、優しさを与え合いながら生活されている市民の皆様方と、共に学び合う幸せをかみしめることができるからです。

「おだわら市民学校」という市民の「学び合いの場」では、市民ひとり一人の人間としての生きる力を高めながら、市民がお互いに温かい手と手を取り合い生きていく市民の絆を強めていくことを目指していきます。

それこそが小田原市が推進してきた地域社会の問題を市民が自発的に解決していく「地域力」を高め、「おだわら」の夢を开花させる希望となると考えています。



※平成 31 年度就任

**おだわら市民学校名誉校長 神野直彦**  
(日本社会事業大学学長 東京大学名誉教授)

未来を拓くのは、市民の力

愛する郷土・小田原は、ゆたかな地域資源に恵まれ可能性に満ちている一方、身近な自然環境、地域福祉、子どもたちの育ち、農業、地域コミュニティ、地域文化活動、歴史まちづくりなど、私たちの暮らしや学びの礎でもあるこれらの実践の現場では、担い手の不足という状況が深刻化しつつあります。

「おだわら市民学校」は、多彩な市民の皆さんが集い、出会い、それぞれの関心や専門性を活かしながら、様々な現場での実践に共に学び、担い手として育っていただく場です。高めるべきは「地域力」であり、それは「市民の力」の高まりがあってこそ可能となります。多くの皆さんのご参加により、小田原の未来が拓かれていくことを願っています。



**おだわら市民学校校長**  
**小田原市長 加藤憲一**

## おだわら市民学校の仕組み

### おだわら市民学校は2年制です

基礎課程では「郷土愛」を、専門課程では「実践に繋げる課題解決を担いうるチカラ」を育みます。

#### 入校1年目

1

#### おだわら学講座

～小田原の魅力を学び、郷土愛を育む～

入校1年目は

基礎課程「おだわら学講座」で学び

2年目は

「専門課程」で学びます

専門課程にはさまざまな分野がありますので、自分に合った分野、目指す分野を選択してください。

※専門課程からの受講も可能です。  
9ページをご覧ください

#### 入校2年目

2

#### 専門課程

～学びを深め、実践に繋げる～

##### 8分野

- ①サポートの必要な人を支える
- ②子どもを見守り育てる
- ③自然を守り育てる
- ④地域の文化力を高める
- ⑤地域を元気にする
- ⑥郷土の魅力を知り伝える
- ⑦地域の生産力を高める
- ⑧二宮尊徳の教えを継承する

卒業したら・・・

さまざまな分野における  
地域の現場での実践・活動

#### 活動団体向けの学びの場

3

#### 人づくり課題解決ゼミ

～人と人とのつながりから課題解決へ～

各分野で既に活動している団体の皆さんを対象にした講座です。

担い手や活動にかかる課題の共有、事例研究などを行います。

※平成31年度ゼミ受講生の募集は、別途行います。

# 1年目の学び

## おだわら学講座

### おだわら市民学校の基礎課程

「サポートの必要な人を支える」、「子どもを見守り育てる」、「自然を守り育てる」など、さまざまな分野に皆さんのチカラを活かせる活動の場があります。

カリキュラムにはあふれる小田原の魅力を盛り込み、座学や体験を織り交ぜた学びから、改めて郷土小田原を知り、見つめ直します。

### おだわら市民学校第1期生の声 ～学びを通じて感じたこと～

入校をお考えの皆さんへ、平成30年度おだわら学講座受講生からの声をお届けします。  
第1期生の皆さんは、それぞれ2年目の学び「専門課程」に進みます。

#### S.M 40代女性

生まれ育った小田原のことを、実は何も知らないのではないかという思いを持ち、受講を決心しました。

地域コミュニティの脆弱化が問題とされる昨今ですが、小田原にはそれぞれの分野で、誠実に活動が続けておられる方がたくさんいます。学ばせていただく中で「繋がり・実践・考え続ける」がキーワードであると感じました。

様々な分野の魅力とともに、課題も浮き彫りになってきますが、実践の第一歩は知ることです。まずは、「知る」を始められてはいかがでしょうか。多くの皆さんの活動に勇気をいただく思いです。



#### A.K 30代女性

私は住まいも仕事も小田原で、子育てもしています。普段は家と職場・保育園の往復がほとんどでした。この講座の広報を見たときに、小田原のことをもっと知りたいと思い参加を決めました。自然や郷土・歴史など時間が足りないと感じるほど小田原の魅力を学ぶことができました。また参加者の年齢層も幅広く、自分の世界を広げる一つのきっかけになると思います。

今後は、高齢者や障がい者、子育て世帯など皆が住みやすい小田原になるよう貢献できるよう頑張りたいと思います。

#### 大石こずえ 50代女性

今、地域の人材が足りません。  
危機的状況です。

おだわら市民学校は、普段できない体験ができる貴重な学びの場であり、レポートや討論をとおして問題解決能力が育まれると思います。



房州正臣 40代男性

私は小学校から高校まで小田原市内の学校に通い、大学は市内の実家から通学していました。社会人になって、仕事の都合で小田原を離れたのですが、どちらかと言えば地元である小田原に関心があり持てていなかったように思います。

その後、海外で生活していた際に望郷の念が湧いたのですが、地元の事を上手く説明出来ず、小田原を知らないと感じました。帰国して結婚し、子育てをしやすい小田原に戻り、市民学校のことを知り参加しました。参加して良かった点は、自分があまり興味を持っていない分野も講義を通じて関心を持てるようになったことです。知識の幅が思っていた以上に広がり、感謝しております。



下澤明久 50代男性

小田原の魅力を見直し「小田原通」になりましょう。小田原は自然・歴史・文化・観光・産業など、さまざまな魅力にあふれています。座学だけでなく、ブラタモリのようなフィールドワークも多く取り入れており、楽しい体験型プログラムです。

普段知ることのできない小田原と出会い、人生を豊かにできると思います。



房州宜代 40代女性

主人の田舎である小田原に転入して1年。温暖で自然豊かで人も優しく子育てがしやすい小田原が大好きです。私はここ小田原で何かお役に立てることはあるのだろうか…それにはまず小田原の現状を知ることだと感じ、おだわら市民学校第1期生として主人と受講しました。

全12回の講座は、これまで全く縁することがなかった分野も盛り込まれ、知識が広がりました。課題の大きさになんとも言えない不安を感じることもありました。これからの担い手になる子ども達により良い状況でバトンタッチするには、今動かなければ間に合わない！小田原が抱える課題とたくさんの魅力を学ぶことができてよかった！これが今の気持ちです。

入校式で、加藤市長が市民学校の皆さんは同志ですと仰いました。市民学校は、市民の率直な意見やアイデアを実際に反映する、その足掛かりになると思います。2年目の専門課程でより深く学ぶことが今からとても楽しみです。

秋山富男 70代男性

80才間近の後期高齢者ですが、第1期生として市民学校を受講させていただきました。

期待と不安の中での受講でしたが、スタッフや講師の皆さんのおかげで、小田原の歴史文化、教育、環境等さまざまな課題や魅力を楽しんで学ぶことが出来ました。この体験を生かして、人生前向きに次のステップに向かっていきたいと思っております。



### T.T 20代男性

小田原が好きな人はもちろん、少し自分の住んでいる街に興味がある人や全く気にもとめていなかった人など、色々なかたにおだわら市民学校を勧めたいと思います。

私はこの一年間のおだわら市民学校での学びを通じて、小田原の自然、子育て、文化、農業など幅広く学ぶことができました。また、普段はあまり興味がなくて関わりのなかった分野も、いざ関わってみると意外と楽しいと感じ、学ぶことで自分の好き嫌いも知ることができました。

### H.K 60代男性

あっという間の12回講座でした。いろいろなテーマを幅広く学びました。今までは自分の好きな小田原の歴史を中心に学んできましたが、好きなものだけつまみ食いするだけでよいのかと考え直させられた講座でした。

我が住む街の普段見ないところにも目を向けて、自分にも何かできるかもしれないという気持ちにさせられました。従来素通りしていた講座も思い切って参加してみたことで、自分の何かが少し変わったように思っています。時間のやりくりが必要ですが、何とかなりそうという方は是非一度参加してみることをお勧めします。



### 高塩英芳 70代男性

おだわら学講座で小田原の歴史文化、自然環境、産業文化、観光資源等と多くのことを学ぶ中で、小田原市はおだわら TRY プランに基づいて市民の力、地域の力を前面に押し出した未来を拓くまちづくりを進めていく構想があり、現在は第5次総合計画を進めているという状況を学ぶことができ、おだわら市民学校を通じて自分の知らない小田原を発見しました。

文学、言葉には言語は関係ないとよく言われます。自分がなにかを伝えたいという気持ちと、聞きたい、もっと知りたいという思いが大切だということを学びの中から再認識させられました。



### M.F 10代女性

私はこの市民学校を通じてたくさんの方と出会いました。「小田原のことを学んで、将来は地元で貢献できる人間になりたい」という思いで申し込んだものの、周りは自分より一回りも二回りも離れた大人のかたばかり。最初は上手く馴染めるか不安でした。しかし皆さんが明るく声をかけてくださったことで緊張も解け、いろいろなかたと接することができました。

ここでしか学べないこと、ここにしかない出会いが、きっと2期生の皆さんを待っています。

### H.A 60代男性

おだわら市民学校に入校し、貴重な体験をすることが出来ました。二宮金次郎から始まり、小田原の林業、郷土文化、産業・観光と続く講座に都度感激し、新しい発見がありました。職場の仲間とうんちくを傾け、少しハナタカになっている自分に気が付きました。

小田原は落ち着いた住みやすい街ですが華やかさに欠け、人口減少などのマイナス要因も合わせ、活力が失われていく心配をしています。街には所々の経済資源があり、小田原市民にさえ周知されていない魅力が溢れていることを知りました。市の発展を考えるきっかけを頂いたと思っています。



## 平成31年度 おだわら学講座カリキュラム (第2期入校生用)

回	日程	内容	講師予定		会場
1	6月22日(土) 9:30~12:00	開講・オリエンテーション おだわら市民学校とは	小田原市長 加藤憲一	講義 ワーク ジョブ	けやき
2	7月20日(土) 13:30~16:00	地域活動の意義と現状	一般社団法人とちぎ市民協働研究会代表 理事・元宇都宮大学教授 廣瀬隆人氏 地域政策課職員	講義	けやき
3	7月27日(土)	おだわら市民学校公開講座	おだわら市民学校名誉校長 神野直彦 (日本社会事業大学学長・東京大学名誉教授)	公開 講座	けやき
4	8月24日(土) 9:30~12:00	郷土の偉人・二宮金次郎 ～尊徳記念館見学とミニ金次郎講座～	尊徳記念館学芸員 二宮尊徳いろりクラブ	講義 見学	尊徳記念館
5	9月21日(土) 9:00~12:15	小田原の歴史文化 ～郷土文化館・城山地区の石造物見学・ 小田原城郭案内～	郷土文化館学芸員 小田原の石造物を調べる会 NPO 法人小田原ガイド協会	講義 実習	郷土文化館 城山周辺
6	10月5日(土) 9:30~12:00	小田原の子育て事情	小田原短期大学学長 吉田真理氏 小田原市教育長 栢沼行雄 小田原市主任児童委員	講義	けやき
7	10月26日(土) 9:30~12:00	小田原のなりわい・産業文化	NPO 法人小田原ガイド協会	実習	街かど博物館
8	11月10日(日) 11:00~16:00	小田原の民俗芸能 ～小田原民俗芸能保存協会後継者 育成発表会参加～	小田原民俗芸能保存協会	ワーク ジョブ 見学	市民会館
9	11月23日(土) 9:30~12:00	小田原の自然環境 ～江戸時代から続く山林・農園の 運営と多目的森林活用～	おだわら環境志民ネットワー ク会長・辻村農園・山林代表 辻村百樹氏	実習	辻村農園 ・山林
10	12月14日(土) 9:30~12:00	超高齢社会における高齢者福祉の 現状と課題	小田原市グループホーム・小規模多機能連絡会 代表・小田原市キャラバンメイト 川井悠司氏 高齢介護課職員	講義	けやき
11	1月18日(土) 9:30~12:00	小田原の茶の湯文化 ～松永安左エ門と松永記念館～	郷土文化館学芸員	講義 見学	松永記念館
12	2月1日(土) 9:00~12:00	酒匂川の歴史と今 ～酒匂川歴史散歩～	酒匂川ネットワーク会議	実習	酒匂川周辺
13	2月22日(土) 9:30~12:00	小田原の農業 ～現状・課題～	農政課職員 農業実践団体関係者	講義	けやき
14	3月7日(土) 9:30~12:00	学びの振り返り 学びを生かす方法とは 閉講	神奈川大学教授 齊藤 ゆか氏	講義 ワーク ジョブ	けやき

※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。

7月27日(土) おだわら市民学校公開講座を開催します!

※おだわら市民学校生以外の一般のかたも聴講できます。

講師 おだわら市民学校名誉校長 神野直彦  
(日本社会事業大学学長 東京大学名誉教授)



## 2年目の学び

### 専門課程

#### 専門課程は実践へ繋ぐステップ

入校2年目は、基礎課程で学んだ知識を深め実践へ繋がります。

基礎課程で学んださまざまな分野の中から、担い手として進む自分の選択した分野について一層の理解を深めます。

担い手の皆さんの実践に触れながら、課題解決を担いうるチカラを育む講座です。

#### 8つの分野の概要①

##### 専門分野1 サポートの必要な人を支える

介護などサポートを必要とする人が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、地域での支え合いが求められています。

この講座を通じ、地域で人を支える福祉活動に携わることができるチカラを育みます。高齢者や障がい者に対する理解を深め、福祉の基礎知識を学ぶとともに、地域や福祉施設での実習を経験しながら、既にこの分野で活躍されている方々から実践事例などを聞くことで、自分のチカラが活かせる活動を見つけます。

##### 専門分野2 子どもを見守り育てる

すべての子どもが、家庭や地域において豊かな愛情に包まれながら、夢と希望を抱き、個性豊かにたくましく育つことは、小田原の明るい未来をつくるうえで何より大切です。

この講座を通じ、子育て中の保護者へのサポートや子どもの健やかな成長の支援ができるチカラを育みます。子育て支援の現状や課題を学ぶとともに、小田原で行われているさまざまな子育て支援活動を知り、実際に体験することで自分に合った活動を見つけます。

##### 専門分野3 自然を守り育てる

小田原の豊かな自然環境は、清浄な水や空気をつくって私たちの生存を支え、同時に多様な生態系を維持する基盤であるとともに、地域の経済を担う生産基盤でもあります。

この講座を通じ、さまざまな環境問題の解決に向けて身近なことから考え、行動を起こし、それを地域に伝え広めていくチカラを育みます。実習を中心とした学びにより、多くの実践団体と交流し意見交換することで、小田原の自然環境の状況や課題を知り、受講後の具体的な関わり方を見つけます。

##### 専門分野4 地域の文化力を高める

成熟社会の到来を受け、市民一人ひとりが心の豊かさを実感できるよう文化的環境を整えることが求められています。

この講座を通じ、これまで多くの人によって受け継がれ、守られてきた文化活動や、新たに小田原に生まれようとしている文化活動に携わるために必要なチカラを育みます。小田原の芸術文化を「見て」、「聞いて」、「触れる」ことで、小田原の文化を身近に感じるとともに、文化活動を担い支えている人たちから、活動の舞台裏についても学びます。

##### 専門分野5 地域を元気にする

安全で安心して暮らせる環境をつくるためには、住民相互の支え合いと助け合いが必要であり、地域の繋がりはますます重要となっています。自治会を中心とした地域単位で行われている活動は多岐にわたり、地域を支えるうえで必要不可欠ですが、意外にその活動内容を知らない人が多いのが現状です。

この講座を通じ、改めて地域で行われている活動の内容を知るとともに、そこで既に活動している人々の思い、抱えている課題などを共有することで、それぞれの地域で自ら課題を見つけ、行動できるチカラを育みます。



## 8つの分野の概要②

### 専門分野6 郷土の魅力を知り伝える

歴史や風土に培われながら継承されてきた史跡や伝統行事など、小田原には貴重な財産として未来に引き継ぎたい多彩な歴史文化資産があります。

この講座を通じ、小田原の歴史文化資産や郷土の魅力を感じ取り、それを伝える活動を知るとともに、実践団体と繋がることで郷土の魅力を伝え広めることができるチカラを育みます。

### 専門分野7 地域の生産力を高める

農業者の高齢化などに伴う担い手の不足や耕作放棄地の増加など、営農環境を取り巻くさまざまな課題を解決していくために、多様な担い手による営農や援農などの取り組みが求められています。

この講座を通じ、農業現場のさまざまな課題を学び、今の自分に可能な活動を見つけ、市民活動団体などで活動できるチカラを育みます。実際に営農、援農に取り組む団体の取り組みに参加するなどして、農業の魅力・課題・可能性に触れます。

### 専門分野8 二宮尊徳の教えを継承する

小田原は二宮尊徳の生誕地であり、この地で「報徳仕法」の土台が築かれました。

小田原が、二宮尊徳の教えに基づき人づくり・まちづくりに取り組むため、二宮尊徳の教えを継承し、伝えていく人たちが求められています。

この講座を通じ、二宮尊徳の教えを正しく理解し、市民活動団体などで活動できるチカラを育みます。二宮尊徳の一生を学ぶとともに、その教えなどを現代に活かす方法を座学と実習を交えて考えます。

## おだわら市民学校 第2期入校生募集

**入校期間 2年間**：平成31年度基礎課程～平成32年度（2020年度）専門課程

**対象** 地域の活動に興味のある高校生以上で、**基礎課程「おだわら学講座」受講後、いずれかの専門課程1分野を受講可能な方**

**定員 30人**

※申込多数の場合は市内在住者優先とし、抽選により決定します。

**受講料 2,000円** /基礎課程「おだわら学講座」分

※2年目の専門課程は別途かかります。（参考：H31は各分野3,000円です。）

**託児** 事前申込制 原則2歳以上の未就学児対象、受講申込時に合わせて申し込んでください。

※座学の時のみ利用可能・おやつ代など1人1回ごとに100円かかります。

**申込方法** ①**電話** 小田原市生涯学習センター けやき ☎ **0465-33-1882**

②**電子申請** 小田原市ホームページにある「電子申請システム」メニューから。

こちらのQRコードから⇒

③**けやきに直接**



※①電話 ③けやきに直接の場合の受付時間は、8:30～17:00です。  
第4月曜日は休館日のためお受けできません。

**申込締切り 平成31年5月31日（金）**

# 平成 31 年度 専門課程受講生募集

## 入校期間 1年間：平成31年度専門課程

※専門課程は、基礎課程から進むかた（第1期生）を主な対象としておりますが、定員に達しない分について募集します。

※受講希望分野は、いずれか1つを選択。複数分野の同時受講は不可。

**対象** 興味のある地域の活動分野が既に決まっている高校生以上のかた

**定員** 下記をご覧ください。 ※申込多数の場合は市内在住者優先とし、抽選により決定します。

**受講料** 3,000円 ※各分野同じ額です。

**申込方法** ①**電話** 小田原市生涯学習センターけやき ☎ **0465-33-1882**

②**電子申請** 小田原市ホームページにある「電子申請システム」メニューから。

こちらのQRコードから⇒



③**けやきに直接**

※①電話 ③けやきに直接の場合の受付時間は、8:30～17:00です。  
第4月曜日は休館日のためお受けできません。

**申込締切り 平成31年4月30日(火)** (一次締切り)

※一次締切り以降でも、定員に満たない開講前の講座については、追加で申込を受け付けます。

## 平成31年度 開講スケジュール・募集人員

	専門課程							
	サポート の必要な人 を支える	子どもを 見守り 育てる	自然を 守り育てる	地域の 文化力を 高める	地域を 元気にする	郷土の 魅力を知 り伝える	地域の 生産力を 高める	二宮尊徳 の教えを 継承する
募集人数	12人	9人	4人	11人	10人	5人	5人	20人
5月		開講		開講		開講	開講	
6月			開講					開講
7月	開講				開講			
8月								
9月								
10月								
11月								
12月	閉講(予定)					閉講	閉講	閉講
1月				閉講				
2月		閉講	閉講		閉講			
3月	修了式(日程調整中)							


 専門課程 8つのカリキュラム (平成31年度)

## 専門分野 1 サポートの必要な人を支える

回	日程	内容	講師予定		会場
1	7月19日(金) 10:00~12:00	開講・オリエンテーション ケアタウン構想について	福祉健康部職員	講義	けやき
2	7月27日(土)	おだわら市民学校公開講座	おだわら市民学校名誉校長 神野直彦 (日本社会事業大学学長・東京大学名誉教授)	公開講座	けやき
3	9月1日(日)	(共通講座) 地域共生社会の実現に向けて	豊中市社会福祉協議会 勝部麗子氏	共通講座	おだわら 総合医療 福祉会館
4	9月20日(金) 10:00~12:00	ボランティアはじめの一步	NPO法人よこはま地域福祉研究センター センター長 佐塚玲子氏	講義	おだわら 総合医療 福祉会館
5	9月中旬 ~ 11月下旬	地域の実践活動に触れる	地域福祉活動実践団体	実習	受講生の 地元地域
6	10月4日(金) 10:00~12:00	認知症について ・高齢者の接し方	認知症対応型デイサービス ほうとく管理者 森田壮一氏	講義	おだわら 総合医療 福祉会館
7	10月18日(金) 10:00~12:00	高齢福祉施設へようこそ	潤生園在宅介護総合センター れんげの里	実習	れんげの里
8	11月6日(水) 10:00~12:00	障がい福祉施設へようこそ	障害者支援施設 永耕園	実習	永耕園
9	11月15日(金) 10:00~12:00	福祉の担い手に求められるものとは	小田原市グループホーム・小規模多 機能連絡会代表 川井悠司氏	講義 体験	おだわら 総合医療 福祉会館
10	調整中	人生100年時代を豊かに生きる まとめ・振り返り 閉講	NPO法人よこはま地域福祉研究センター センター長 佐塚玲子氏 生活応援隊 小田原市社会福祉協議会ボランティア 小田原市社会福祉協議会職員 福祉政策課職員・生涯学習課職員	講義	おだわら 総合医療 福祉会館

※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。  
 ※共通講座と表示している回は、他の専門分野の受講生でも参加することができます。  
 ※7月27日(土)は、おだわら市民学校公開講座です。おだわら市民学校受講生以外の一般のかたも聴講  
 できます。

## 専門分野2 子どもを見守り育てる

回	日程	内容	講師予定		会場
1	5月18日(土) 10:00~12:00	開講・オリエンテーション 子育て支援の今	小田原短期大学学長 吉田眞理氏	講義	マロニエ
2	5月26日(日) 9:00~12:00	小田原の子育て支援活動を知る ・子育て支援フェスティバルに参加	子育て支援フェスティバル参加団体 子育て政策課職員	実習	マロニエ
3	6月8日(土) 9:00~17:00	青少年の育成を支援する ・おだわら自然楽校基礎編に参加	(株) アグサ野外教育事業部	実習	PAA21 コース (南足柄市)
4	7月27日(土)	おだわら市民学校公開講座	おだわら市民学校名誉校長 神野直彦 (日本社会事業大学学長・東京大学名誉教授)	公開 講座	けやき
5	8月10日(土) 10:00~12:00	(共通講座) 今、子ども・子育て支援者に求め られているものとは	NPO 法人フリースペースたまりば 理事長・川崎市子ども夢パーク所 長・フリースペースえん代表 西野博之氏	共通 講座	けやき
6	8月31日(土) 10:00~12:00	小田原の子育て支援活動に参加する① ・子育て支援フェスティバル参加に向 けての内容検討ワークショップ	子育て支援フェスティバル実行委員会 子育て政策課職員	ワー ク ショ ップ	マロニエ
7	9月7日(土) 10:00~12:00	放課後の子どもを見守り育てる①	放課後子ども教室コーディネーター 放課後児童クラブ指導員 教育総務課職員・青少年課職員	講義	マロニエ
8	9月~10月	放課後の子どもを見守り育てる② ・放課後子ども教室・放課後児童ク ラブ体験(グループに分かれて参加)	放課後子ども教室コーディネーター 放課後児童クラブ指導員 教育総務課職員	実習	各小学校
9	10月27日(日) 10:00~12:00	地域で子どもを見守り育てる①	小田原市子ども会連絡協議会 会長 橋本輝夫氏 チームそよ風 代表 本多孝子氏	講義	マロニエ
10	11月13日(水) 12月11日(水) 1月8日(水) 15:30~17:00	地域で子どもを見守り育てる② ・子ども食堂体験(グループに分かれ、日 程のうち1回参加)	チームそよ風 代表 本多孝子氏	実習	小田原市 集会所
11	11月30日(土) 10:00~12:00	子育て中の保護者をサポートする	ファミリー・サポート・センター アドバイザー マロニエ子育て支援センター長	講義	マロニエ
12	12月4日(水) 14:40~16:30	小田原の子育て支援活動に参加する② ・子育て支援フェスティバル参加に向 けての内容検討ワークショップ	小田原短期大学保育学科 子育て政策課職員	ワー ク ショ ップ	マロニエ
13	1月25日(土) 10:00~12:00	小田原の子育てを支える市民活動	ぴんたっこ運営協議会 NPO 法人 mama's hug ぴよぴよクラブ おだわら子ども防災	講義	マロニエ
14	2月8日(土) 10:00~12:00	今の自分にできることは 振り返り 閉講	小田原短期大学学長 吉田眞理氏 関係課職員・生涯学習課職員	講義 ワー ク ショ ップ	マロニエ

※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。  
 ※共通講座と表示している回は、他の専門分野の受講生でも参加することができます。  
 ※7月27日(土)は、おだわら市民学校公開講座です。おだわら市民学校受講生以外の一般のかたも聴講  
 できます。



## 専門分野3 自然を守り育てる

回	日程	内容	講師予定		会場
1	6月1日(土) 10:00~12:00	開講・オリエンテーション 小田原の自然環境を知る	パシフィックコンサルタンツ株式会社	講義	けやき
2	6月15日(土) 9:00~12:00	小田原の自然に触れる① ・沼代の棚田で田植え体験	サシバプロジェクトチーム 頼ウメ子氏	実習	沼代地区
3	7月18日(木) 18:00~20:00	小田原の自然に触れる② ・海から見る小田原の自然	石橋ダイビングセンター代表 滝田叔歳氏 東京大学生産技術研究所平塚総合海洋実験場 博士 石戸谷博範氏	講義	けやき (予定)
4	7月27日(土)	おだわら市民学校公開講座	おだわら市民学校名誉校長 神野直彦 (日本社会事業大学学長・東京大学名誉教授)	公開 講座	けやき
5	8月18日(日) 8:00~15:00	小田原の自然に触れる③ ・久野里地里山野遊び探検	美しい久野里地里山協議会	実習	久野地区
6	9月7日(土) 9:00~12:00	小田原の自然に触れる④ ・獣害の実態、罾猟による獣害対策	おだわらイノシカ捕獲ネットワーク 川島範子氏	講義 実習	けやき(予定) フィールド (未定)
7	10月3日(木) 10:00~12:00	グループワーク ・体験を通じて感じたことを話し合う(前半の振り返り)	環境政策課職員 生涯学習課職員	ワーク ショップ	けやき
8	10月30日(水) 10:00~12:00	(共通講座) 小田原の自然環境を学ぶ ・地質などから分かる小田原の自然	県立生命の星・地球博物館 名誉館長 斎藤靖二氏	共通 講座	けやき
9	11月23日(土) 9:00~12:00	小田原の自然に触れる⑤ ・小田原の放棄竹林、竹炭づくりについて	おだわら環境志民ネットワーク個人会員 播摩信之氏 東京都市大学環境情報学部教授 吉崎真司氏	実習	荻窪地区
10	12月15日(日) 12:00~16:00	小田原の自然に触れる⑥ ・おひるねみかん収穫祭(自然エネルギーを使って地域の山を守ろう、田畑を守ろう)	合同会社小田原かなごてファーム 小山田大和氏	実習	下曾我地区
11	1月18日(土) 9:00~12:00	小田原の自然に触れる⑦ ・山の適切な管理、枝打ち間伐体験	NPO 法人小田原山盛の会	実習	フィールド (未定)
12	2月4日(火) 10:00~12:00	小田原の自然環境を守るために 振り返り 閉講	おだわら環境志民ネットワーク会長 辻村百樹氏 環境政策課職員・生涯学習課職員	講義 ワーク ショップ	けやき

※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。  
 ※共通講座と表示している回は、他の専門分野の受講生でも参加することができます。  
 ※7月27日(土)は、おだわら市民学校公開講座です。おだわら市民学校受講生以外の一般のかたも聴講できます。

## 専門分野 4 地域の文化力を高める

回	日程	内容	講師予定		会場
1	5月15日(水) 10:00~12:00	開講・オリエンテーション 小田原の文化について 文化レポーターの活動について	文化政策課職員	講義	けやき
2	前期5月22日(水) ~26日(日) 後期6月5日(水) ~9日(日)	芸術文化にふれる① ・市美術展覧会の鑑賞+ギャラリートーク、 ワークショップ等への参加 5/22(水)~25(土),6/5(水)~8(土) 14:00~ギャラリートーク 5/25(土),6/8(土) ワークショップ、ギャラリーコンサート	市美術展覧会運営委員・実行委員	実習	けやき
3	7月27日(土)	おだわら市民学校公開講座	おだわら市民学校名誉校長 神野直彦 (日本社会事業大学学長・東京大学名誉教授)	公開講座	けやき
4 5	7月 ~ 8月	芸術文化にふれる②・③ ①伝統芸能の理解を深める 7月下旬伝統芸能ワークショップ + 8/31(土)日本舞踊「弧の会」公演鑑賞 ②文化活動の多様性を知る 7/13(土)子ども向け影絵劇「長靴をはいた ねこ」鑑賞 + バックステージツアー 8/18(日)(予定)障がい者と一緒踊るスクラ ンブル・ダンスワークショップ	弧の会 スクランブル・ダンスプロジェクト講師 劇団かかし座	実習	市民会館 ほか
6	9月19日(木) 10:00~12:00	これまでの体験を振り返る	文化政策課職員 生涯学習課職員	ワーク ショップ	けやき
7	9月 ~ 10月	文化活動の裏側を知る ①コンサート運営体験 9/29(日)「石井勲先生没後10周年記 念コンサート」スタッフ体験+鑑賞 ②発表の場の整備 9月(未定)カラーテープアート開催会場 準備+後日カラーテープアートに参加	おだわら文化サポーター 文化政策課職員	実習	市民会館 HaRuNe 小田原
8	調整中	(共通講座) 芸術文化を知る ・文化関係者によるセミナー	※文化関係で著名な方をお招きする 予定です。	共通 講座	未定
9	10月~12月	芸術文化にふれる④ ・小田原市民文化祭の鑑賞+ワーク ショップ参加	小田原市民文化祭実行委員会 (小田原市文化連盟)	実習	市民会館 けやきほか
10	11月10日(日) 11:00~16:00	芸術文化にふれる⑤ ・小田原民俗芸能保存協会後継者 育成発表会参加	小田原民俗芸能保存協会	ワーク ショップ 見学	市民会館
11	1月23日(木) 9:30~12:00	文化レポート発表・講評 振り返り 閉講	小田原文化レポーターアドバイザー 文化政策課職員 生涯学習課職員	講義 ワーク ショップ	けやき

※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。  
 ※共通講座と表示している回は、他の専門分野の受講生でも参加することができます。  
 ※7月27日(土)は、おだわら市民学校公開講座です。おだわら市民学校受講生以外の一般のかたも聴講できます。

## 専門分野5 地域を元気にする

回	日程	内容	講師予定		会場
1	7月19日(金) 13:30~16:00	(共通講座) 地域活動を知る① 開講・オリエンテーション	帝塚山大学名誉教授 中川幾郎氏	共通講座	けやき
2	7月27日(土)	おだわら市民学校公開講座	おだわら市民学校名誉校長 神野直彦 (日本社会事業大学学長・東京大学名誉教授)	公開講座	けやき
3	7月30日(火) 10:00~12:00	地域活動を知る②	小田原市自治会総連合会長 木村秀昭氏 地域政策課職員	講義	けやき
4	8月7日(水) 10:00~12:00	地域で見守り、地域で支える① ・ケアタウン構想概論・生活応援隊 事業	ささえあい久野・ひまわりの会会長 久保寺征一氏 福祉健康部職員	講義	けやき
5	9月17日(火) (予定)	地域で見守り、地域で支える② ・体験、サロン活動	新玉地区まちづくり委員会会員(予定)	実習	第11区 公民館 (予定)
6	10月27日(日) 10:00~12:00	地域で子どもを見守り育てる	小田原市子ども会連絡協議会 会長 橋本輝夫氏 チームそよ風 代表 本多孝子氏	講義	マロニエ
7	11月8日(金) 10:00~12:00	地域防災① ・防災概論(地震・風水害)及び防 災リーダーの役割	防災部職員	講義	けやき
8	11月中旬	地域防災② ・自主防災組織リーダー等研修会参加	県防災企画課職員 NPO 法人日本防災士会 県危機管理対策課職員	実習	神奈川県総 合防災セン ター・消防 学校
9	12月13日(金) 10:00~12:00	地域の安全を守る ・歩行者と自転車の安全を守る指導 方法	小田原警察署員 交通安全教育指導員 地域安全課職員	講義 実習	けやき
10	1月22日(水) 13:30~15:30	ごみを減らすための取り組み ・段ボールコンポストによる生ごみ堆肥化 身近な美化活動 ・環境美化推進員の活動	小田原生(いき)ごみクラブ会長 濱野昌平氏 環境政策課職員 環境美化推進員 環境保護課職員	講義	けやき
11	2月7日(金) 10:00~12:00	振り返り 閉講	関係課職員 生涯学習課職員	ワーク ショップ	けやき

※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。  
 ※共通講座と表示している回は、他の専門分野の受講生でも参加することができます。  
 ※7月27日(土)は、おだわら市民学校公開講座です。おだわら市民学校受講生以外の一般のかたも聴講  
 できます。

## 専門分野 6 郷土の魅力を知り伝える

回	日程	内容	講師予定		会場
1	5月22日(水) 10:00~12:00	開講・オリエンテーション 郷土小田原の魅力	小田原の城と緑を考える会会長 田代道彌氏	講義	けやき
2	6月5日(水) 10:00~12:00	小田原の原始・古代 ・原始・古代の遺跡を知る	小田原市学芸員	実習	羽根尾遺跡 ・中里遺跡 など
3	6月12日(水) 10:00~12:00	北条五代百年 ・関東支配と領国経営	史跡小田原城跡調査・整備委員会委員 浅倉直美氏	講義	けやき
4	7月	小田原を愛した文学者 ・文学館、白秋童謡館見学	小田原市学芸員	実習	小田原文学館 白秋童謡館
5	7月27日(土)	おだわら市民学校公開講座	おだわら市民学校名誉校長 神野直彦 (日本社会事業大学学長・東京大学名誉教授)	公開 講座	けやき
6	8月21日(水) 10:00~12:00	小田原藩と城下町 ・江戸時代の商工業の発展について	小田原市学芸員	講義	けやき
7	9月25日(水) 10:00~12:00	小田原城の変遷 ・小田原城の見学をしてその変遷を知る	小田原市学芸員	実習	小田原城
8	10月9日(水) 9:00~12:00	小田原の城下町・宿場町を歩く ・小田原御府内巡り	小田原市学芸員	実習	小田原駅 周辺
9	10月23日(水) 10:00~12:00	小田原の邸園文化・別荘文化 ・板橋地区まちあるき&三茶人を知る ・茶の湯文化に触れる	小田原市学芸員 キャンパスおだわら人材バンク講師 ・茶道裏千家正教授 竹縄宗慶氏	実習	板橋界限 松永記念館 老樗荘
10	11月6日(水) 9:00~12:00	北条ゆかりの史跡巡り① ・小田原城総構	元小田原市学芸員 塚田順正氏	実習	小田原城 総構
11	11月20日(水) 10:00~12:00	北条ゆかりの史跡巡り② ・石垣山一夜城・早川石丁場	小田原市学芸員 県立生命の星・地球博物館学芸員	実習	石垣山一夜城 早川石丁場
12	12月4日(水) 10:00~12:00	小田原の歴史・文化を未来に繋ぐ ために ・実践団体の取り組みを知る	北条五代百年その時會 NPO 法人小田原ガイド協会 NPO 法人小田原まちづくり応援団	講義 ワーク ショップ	けやき
13	12月11日(水) 10:00~12:00	郷土の魅力を知り伝えるために 振り返り 閉講	小田原市学芸員 生涯学習課職員	講義 ワーク ショップ	けやき

※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。

※7月27日(土)は、おだわら市民学校公開講座です。おだわら市民学校受講生以外の一般のかたも聴講できます。



## 専門分野7 地域の生産力を高める

回	日程	内容	講師予定		会場
1	5月18日(土) 10:00~12:00	開講・オリエンテーション 小田原の農業を知る	JA かながわ西湘職員 農政課職員	講義	けやき
2	5月下旬 ※4月下旬決定予定	都市住民と農業の関わりを知る ・タマネギオーナー園収穫祭の手伝いを通じて、都市と農業の関わりを学ぶ	タマネギオーナー園	実習	収穫祭会場 (下中)
3	6月下旬 ※5月決定予定	小田原梅について知る ・小田原梅の収穫体験を通じて、小田原梅の魅力や生産現場の課題を学ぶ	小田原市梅研究会	実習	曽我地区
4	6月 ※5月中旬決定予定	小田原農業の課題を知る ・侵入竹林のタケノコ狩り実践	ぶらむ	実習	上曽我地区
5	7月	農作業を知る ・刈払機を安全に使用するための講習	調整中	実習	曽我地区
6	7月27日(土)	おだわら市民学校公開講座	おだわら市民学校名誉校長 神野直彦 (日本社会事業大学学長・東京大学名誉教授)	公開講座	けやき
7	8月24日(土) 10:00~12:00	グループワーク ・体験を通じて感じたことを話し合う (前半の振り返り)	農政課職員 生涯学習課職員	ワーク ショップ	けやき
8	11月(未定)	小田原の水稻を知る ・小田原の水稻の魅力や生産現場の課題を知る	神奈川県農業技術センター職員 JA かながわ西湘職員	講義 実習	曽我地区
9	11月中旬 ※9月下旬決定予定	小田原農業の課題を知る ・侵入竹林の伐採実践	ぶらむ	実習	上曽我地区
10	12月9日(月) 11:30~13:00	地元の農産物を活用する ・湘南小麦を活用したパン職人の事例から学ぶ	麦焼処 麦踏 パン職人 宮下純一氏	実習	江之浦地区
11	12月21日(土) 10:00~12:00	小田原の農業を守るために 振り返り 閉講	JA かながわ西湘職員 農政課職員 生涯学習課職員	講義 ワーク ショップ	けやき

※日程は、作物の生育状況によります。決定次第、随時のお知らせとなります。

※7月27日(土)は、おだわら市民学校公開講座です。おだわら市民学校受講生以外の一般のかたも聴講できます。

## 専門分野 8 二宮尊徳の教えを継承する

回	日程	内容	講師予定		会場
1	6月10日(月) 9:15~11:45	開講・オリエンテーション 尊徳翁の一生と実践 ・生い立ち~服部家時代~桜町時代	立正大学文学部非常勤講師 松尾公就氏	講義	尊徳記念館
2	6月24日(月) 9:45~11:45	尊徳翁の一生と実践 ・桜町時代~幕臣時代~晩年①	立正大学文学部非常勤講師 松尾公就氏	講義	尊徳記念館
3	7月8日(月) 9:45~11:45	尊徳翁の一生と実践 ・桜町時代~幕臣時代~晩年②	立正大学文学部非常勤講師 松尾公就氏	講義	尊徳記念館
4	7月21日(日) PM	実践団体との交流 ・報徳楽校の取り組みを知る	小田原報徳実践会	見学	尊徳記念館
5	7月27日(土)	おだわら市民学校公開講座	おだわら市民学校名誉校長 神野直彦 (日本社会事業大学学長・東京大学名誉教授)	公開 講座	けやき
6	8月6日(火) 9:45~11:45	グループワーク ・オリエンテーション・テーマ決め	生涯学習課職員	ワーク ショップ	尊徳記念館
7	8月19日(月) 9:45~11:45	尊徳翁の一生と実践 ・尊徳翁の教え①	立正大学文学部非常勤講師 松尾公就氏	講義	尊徳記念館
8	9月3日(火) 9:45~11:45	尊徳翁の一生と実践 ・尊徳翁の教え②	尊徳記念館ボランティア解説員 二宮尊徳いろりクラブ	講義	尊徳記念館
9	9月17日(火) 9:45~11:45	尊徳翁の門人 ・報徳の教えを受け継ぐ門人・実践者	尊徳記念館学芸員	講義	尊徳記念館
10	10月1日(火) 9:00~12:00	栢山周辺のゆかりの史跡巡り	尊徳記念館ボランティア解説員	実習	栢山周辺
11	調整中 10月19日(土) または20日(日)	(共通講座・尊徳祭関連イベント) 映画「二宮金次郎」 -監督が描きたかった金次郎像-	映画監督 五十嵐 匠氏	共通 講座	尊徳記念館
12	10月29日(火) 9:45~11:45	戦時下の報徳運動 ・国家政策と報徳運動・教育	平塚市博物館学芸員 早田旅人氏	講義	尊徳記念館
13	11月9日(土) 10:00~11:30	実践団体との交流 ・いろり燻蒸見学と尊徳生家案内	二宮尊徳いろりクラブ	講義 見学	尊徳記念館
14	11月19日(火) 10:15~12:30	福住正兄の事績をたどる	NPO 法人小田原ガイド協会	実習	箱根湯本周辺
15	12月3日(火) 9:45~11:45	グループワーク ・話し合い・成果物作成	生涯学習課職員	ワーク ショップ	尊徳記念館
16	12月17日(火) 9:45~11:45	実践団体との交流 グループワーク・発表、まとめ 閉講	報徳塾 OB 会 報徳九転十起人生塾 二宮尊徳いろりクラブ 生涯学習課職員	講義 ワーク ショップ	尊徳記念館

※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。  
 ※共通講座と表示している回は、他の専門分野の受講生でも参加することができます。  
 ※7月27日(土)は、おだわら市民学校公開講座です。おだわら市民学校受講生以外の一般のかたも聴講  
 できます。

## 専門課程共通講座

### 共通講座で多様な学びを

各分野の共通講座となっている回について、専門課程を受講しているかたは、受講分野以外の共通講座を聴講することができます。

分野を超えて多様な学びに触れることで、地域のチカラが繋がります。

### 共通講座一覧

分野名	開催日	内容	講師
地域を元気にする	7月19日(金) 13:30~15:30	地域活動を知る	帝塚山大学名誉教授 中川幾郎氏
サポートの必要な人を支える	9月1日(日)	地域共生社会の実現に向けて	豊中市社会福祉協議会 勝部麗子氏
子どもを見守り育てる	8月10日(土) 10:00~12:00	今、子ども・子育て支援者に求められているものとは	NPO 法人フリースペースたまり ば理事長・川崎市子ども夢パーク 所長・フリースペースえん 代表 西野博之氏
二宮尊徳の教えを継承する	調整中 10月19日(土) または20日(日)	(尊徳祭関連イベント) 映画「二宮金次郎」 -監督が描きたかった金次郎像-	映画監督 五十嵐 匠氏
自然を守り育てる	10月30日(水) 10:00~12:00	小田原の自然環境を学ぶ -地質などから分かる小田原の自然-	県立生命の星・地球博物館 名誉館長 斎藤靖二氏
地域の文化力を高める	調整中	芸術文化を知る (文化関係者によるセミナー)	※文化関係で著名な方をお招き する予定です。

## おだわら市民学校公開講座



### 郷土愛・人のチカラ・育て輝かせる学校

おだわら市民学校名誉校長による、おだわら市民学校公開講座を開催します。

日 程 7月27日(土) ※時間、演題は調整中です。

講 師 おだわら市民学校名誉校長 神野直彦 (日本社会事業大学学長 東京大学名誉教授)

※本公開講座は、おだわら市民学校に入校されているかた以外の一般のかたも聴講できます。  
募集など詳細は、改めて広報いたします。

【おだわら市民学校事務局】

小田原市文化部生涯学習課（生涯学習センターけやき）

〒250-8555 小田原市荻窪300番地

電話：0465-33-1882

FAX：0465-35-5449

《おだわら市民学校HP》



**<小田原市生涯学習センターけやき>**  
小田原市荻窪 300（市役所となり）

- 徒歩 JR 小田原駅西口から約15分
- バス 市役所前下車 徒歩約1分
- ①JR小田原駅東口2番のりば
- ②JR小田原駅西口2番のりば  
久野車庫・兎河原循環方面

駐車台数に限りがございますので、  
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。